

方針と重点	市の基本施策	学校の教育目標	資質・能力を育てたい	基本施策との関わり	本年度新たな学校の重点	具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度かどうか)	評価 A S D	分析と改善点
方針・重点 ・持続可能な社会の創造 ・郷土教育・キャリア教育の創り ・ICT教育・未来を担う人材の育成	⑤安全・安心で快適な学校環境の整備 ④DXを地域で活用する推進 ③学校の推進 ②豊かな心、自己実現を支える協働による郷土教育の推進 ①豊かな心、健康な体力、確かな学力を育み、生きて働く力を身に付ける教育の推進	志 考 動	志 「自己を見つめる力 考 「見通しをもつ力 動 「手段や方法を見出す	学びづくり	①	主体的に学び、変容を自覚できる授業づくり	1) 問いや見通しをもたせる発問、必然性のある対話活動を授業に位置づける。 2) 授業の終末に生徒に変容を自覚させるための評価を位置づける。 3) 全職員が研究テーマに沿った公開授業を実施する。(普段から互いの授業を見合う教師集団)	
					①			
					③	探究的な総合的な学習「Forever Kiyomi」	1) 考えたり調べたりするだけでなく、聞きに行ったり実際にやってみたりして検証する探究学習を行う。 2) 探究して考えたことを、自分なりの方法で保護者や地域に発信する。(修学旅行先での清見の魅力発信、ブースごとに分かれて行う総合発表会等)	
				生き方づくり	①	① ②	1) 係活動は「なりたい自分」を実現する場と位置付け、自己実現のプロセスにする指導支援を行う。 2) 「なりたい自分」の振り返りに、他者評価や保護者による評価を取り入れ、個の努力と達成度を認め合う。 3) 次の挑戦「志」につなぐための自己理解力を高める指導支援を充実させる。	
					①	① ②	1) 自分で考え自分から行動できる姿を目指し、全職員が、「どうしたいの？」と問う指導、行動の値打ちやそこに至る思い等を語る指導を行う。 2) 「縦割りチーム制」を進化させ、学年に応じた目指す姿を共有し、朝の会や帰りの会、学活等で、評価し価値づける。	
					②	② ③	1) 意図的計画的に講演会や学習会を行う。(キャリア講演会3回、キャリア学習会3回)	
				絆づくり	①	① ⑤	1) どの子もよくなりたいという願いをもっていると信じ、全職員で心を贈り続ける指導を行う。(「全員担任制」のよさを生かす…どの子にもみんなに関わる、複数の目でみる) 2) 安心して過ごすことができ、多様な学びを通して、自己理解力(メタ認知)を高める校内教育支援センター「みなほルーム」の経営を行う。	
					③	③ ⑤	1) 生徒のよさやがんばり、「なりたい自分」を共有し、保護者との信頼関係を構築する。(電話連絡、懇談等)	
					③	③ ④	1) 学校行事や授業等を積極的に公開し、清見地区に全戸配布する「学校だより」やメール配信システムを通じて、多くの方に参加してもらえるよう案内する。	
					③	③	2) 地域活動や行事に積極的に参加する。(清見町文化祭、寿りんご栽培作業、各地区の祭礼等)	
					③	③	3) 学校の特色ある取組を知ってもらうために広報依頼を20枚以上出す。	
					③	③		